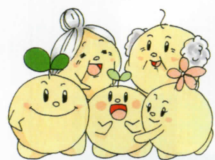




社会福祉法人 鶴田町社会福祉協議会



幸せの種まき運動事業
イメージキャラクター
「種まぎくんファミリー」

ふれあいひろば



題字 認定こども園はやせ たなか にこ さん



▲令和7年度街頭募金の様子

赤い羽根共同募金運動が始まります！

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、鶴田町では地域福祉事業に役立てられています。

皆様からお寄せいただく優しい気持ちは、子どもと家族の支援、高齢者の居場所づくり、ハンディキャップをお持ちの方々の社会参加支援等、様々な福祉活動に使われています。

この活動に必要とされる目標額を達成するため、目安額として一世帯800円以上（歳末たすけあい募金を含む）をお願いしています。

決して強制ではなく、任意の募金です。

今年も各ご家庭へ募金封筒をお届けします。

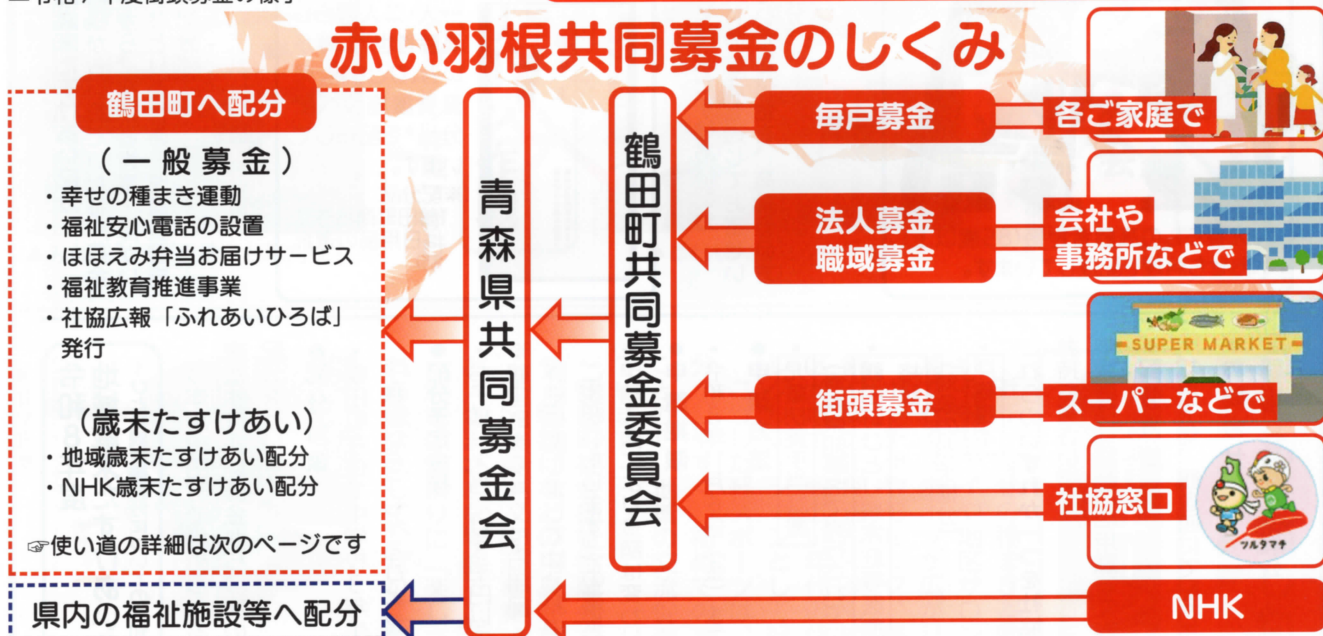
※町内会一括で納めている地区には募金封筒は届きません。

地域で最も身近なボランティアとして、ご協力をよろしくお願いいたします。

運動期間

令和8年10月1日～令和9年3月31日

赤い羽根共同募金のしくみ



発行

〒038-3503

〇編集と発行

〇印

刷

青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193

鶴田町社会福祉協議会 TEL. 22-3394 FAX. 22-6322

HPアドレス: <http://tsuruta-syakyo.or.jp/>

有限会社 アート印刷



鶴田町社会福祉協議会HP



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

一般募金

ほほえみ弁当お届けサービス



一人・二人暮らし世帯(70歳以上)を対象に月1回、栄養バランスのとれた食事を「調理・配達ボランティア」の協力のもと、提供しています。

福祉教育推進事業



鶴田町立鶴田小学校点字講座



鶴田町福祉作文コンクール

福祉教育講座などを通じて、地域福祉への関心や理解を深め、思いやりの心を育みます。

社協広報「ふれあいひろば」発行



福祉に関する情報提供のため、年6回町内全世帯へ配布しています。

幸せの種まき運動



寺町地区花壇整備

住民一人一人が地域に関心を持ち、お互いに知恵を出し合い、地域を元気にするための事業です。

福祉安心電話



一人・二人暮らし高齢者のご自宅に設置し、利用者の安心安全を支えています。

歳末たすけあい募金

おせち料理の配達



一人暮らしの高齢者世帯(85歳以上)へおせち料理を配達しています。

商品券の配布



一人・二人暮らし高齢者世帯、障がい者、ひとり親、児童養護施設へ配分品※を配布しています。
※配分品(鶴田町商品券又は日用品の選択制)

地域歳末たすけあい配分
皆様からいただいた毎戸募金の中から、高齢者世帯・障がい者・ひとり親世帯・児童養護施設へ配分。

NHK歳末たすけあい配分
NHKの放送を通じてお寄せいただいた寄付金を、高齢者の方に配分。

- 戸籍謄本 (対象のお子様分)
- これらのいずれか一つを社協窓口までお持ち下さい。
- 申請書は社協窓口にて用意しております。
- 配分方法
- 12月下旬、鶴遊館にて配布予定
- お問い合わせ
- 鶴田町社会福祉協議会 地域福祉課

- 申請期限
- 令和8年11月6日(金)まで
- 申請方法
- 児童扶養手当証書 (青森県知事名で発行されているもの)
- 鶴田町ひとり親家庭等医療費受給資格証

- 配分予定金額
- お子様一人当たり3千円以内
- ※鶴田町商品券又は日用品(日用品の詳細に関しては、お申込み時にご説明いたします。)の選択制
- ※申請人数により金額は変わります。

- 配分対象
- 鶴田町在住で中学校3年生までのお子様がいらずしやるひとり親世帯

今年度鶴田町で集められる地域歳末たすけあい募金から、次のとおり配分を行います。

令和8年度
地域歳末たすけあい募金
ひとり親世帯配分についてのお知らせ

鶴田町共同募金委員会

〒038-3503 鶴田町大字鶴田字沖津193 鶴田町社会福祉協議会 鶴遊館
TEL:0173-22-3394 FAX:0173-22-6322

WEBサイトも見てね!



各地で広がる！

幸せの種まき運動

地域 みんなでつくる 楽しい鶴田町

「幸せの種まき運動」は、地域が主体となって自主的に推進している事業です。

地域住民がみんなで自由な発想で工夫しながら自分たちの地域福祉を見守り、支えになる活動を行っています。

令和8年度各地区でさまざまな活動が実施されていますので、ご紹介します。



▲5/5 田中町 お花植え



▲4/18 寺町 花壇作り・クリーン作戦



▲7/20 みどり町 ボッチャ体験会



▲4/19 前中野 救命救急法講習



▲朝のラジオ体操から始まります！



▲みなさんとゴミ拾いと草刈り！

7月26日、鷹ノ尾地区の「クリーン作戦」が行われました。

地域 みんなで
集まる夏休み！
鷹ノ尾地区
クリーン作戦



▲皆さんで協力して盛り上げます



▲どれも大当たりな千本引き

7月25日、中野文化センターにて、中野地区「夕涼み会」が行われました。

地域住民が集う
夏のおまつり

中野地区夕涼み会

レクリエーションを
楽しもう！

近年、幸せの種まき運動の一環として行われている福祉デイや地区サロンでは、誰もが気軽に参加できるスポーツが広がりを見せています。

ボッチャやモルック、輪投げや玉入れなど、年齢や体力に関係なく楽しめるものを取り入れる地区が増え、幅広い年代の住民が一緒に交流できるレクリエーションとして好評です。

こうした軽スポーツは、準備が簡単でルールも分かりやすく、初めての方でもすぐに参加できることから、地域の交流促進や健康づくりに役立っています。

鶴田町社会福祉協議会では、ボッチャ・モルック・輪投げなどの用具を貸し出しています。地区サロン、交流事業、健康づくりイベントなど、さまざまな場面でご利用いただけます。

地域の集まりに「楽しさ」を気軽に取り入れられる機会として、ぜひご利用ください。



▶ボッチャ

▶モルック

【一般介護予防事業 in 鶴遊館】

メニュー	10月		11月		12月		時間
ノルディック・ウォーク	9日(金)	23日(金)	6日(金)	20日(金)	11日(金)	25日(金)	10時～11時
ヨーガ	13日(火)	27日(火)	2日(月)	17日(火)	2日(水)	15日(火)	
フラダンス	6日(火)	20日(火)	10日(火)	24日(火)	8日(火)	22日(火)	
ココリラ体操	14日(水)	28日(水)	18日(水)	25日(水)	9日(水)	23日(水)	
ボッチャクラブ	7日(水)	21日(水)	4日(水)	16日(月)	1日(火)	16日(水)	
ゴニンカンクラブ	6日(火)	20日(火)	17日(火)	24日(火)	8日(火)	22日(火)	9時30分～12時
カラオケクラブ	5日(月)	19日(月)	9日(月)		7日(月)	21日(月)	
書道クラブ	2日(金)	16日(金)	13日(金)	27日(金)	4日(金)	18日(金)	10時～11時30分
ほっこりサロン	月曜日と金曜日に開催（祝日は休み）						10時～14時

善意の灯 (令和8年7月11日～9月1日: 敬称略)

一般寄付(金銭)

グループホーム鶴泊の家	50,000円
つるた乳幼児園	35,842円 (鶴花塾就労支援へ)
つがるにしきた農協	18,700円
つがるにしきた農協 女性部鶴翔支部	28,900円

一般寄付(物品)

匿名	カップラーメン他
青森県西部郵便局長会	五所川原部会
青森県西部郵便局長会 夫人会	
	シャワーチェア 2台
	イージーグライド2台



▲つるた乳幼児園様
やまがた あやさん うりた ゆきさん



▲青森県西部郵便局長会
五所川原部会様
青森県西部郵便局長会夫人会様

思いやりのこもったご寄付を
いただきありがとうございました!!

みんなの居場所 『育～Hug (ハグ) ～』

10月	11月	12月
4日(日)	1日(日)	6日(日)
18日(日)	15日(日)	20日(日)

時間: 9時～16時 (滞在時間自由)

場所: 鶴遊館

対象: 小学生以上 (保護者同伴可)

※11月15日(日)は、いのちのまつり開催日のため、実習ハウスのみの利用となります。



スマイルハウス (認知症カフェ)

10月	11月	12月
28日(水)	25日(水)	16日(水)

時間: 13時30分～15時30分

認知症のある方や、その家族だけでなく、認知症に興味のある方ならば、誰でも気軽に利用できる憩いの場です。

つづき

「あおもりプライド」

津軽地域最大の秋祭りは、岩木山神社のお山参詣といわれています。出来秋に感謝し家内安全を願う。昨年、山道町内会では大しめ縄を担ぎ、登山囃子の演奏に合わせサイギ・サイギと参拝したの思い出されます。

さて、青森県が主催する「あおもりプライド二〇二六」の第一回大会に、鶴田登山囃子保存会の十五名が参加しました。

登山囃子、民謡「津軽山唄」、下山囃子を披露しました。下山囃子の演奏時に四人による踊りも加わりました。このように踊りがつくことに司会の方々には非常に珍しがられました。

青森公立大学の広い講堂の舞台で緊張しながらも無事終わりホッとし、良い経験となりました。舞台発表の前には、発表五団体の交流会が開かれ、各団体とも伝統ある郷土芸能の後継者育成が一番の課題となっているようです。

鶴田登山囃子の演奏者は現在七人ですが、会長の戸平二さんが、元胡桃館小学校の郷土クラブで二十年にわたり登山囃子を指導してきました。

山道町内には指導を受けた四十代前後の人も数人いるので、声をかけて会員の維持に努めていきたいと思っています。

これからは登山囃子とともに、岩木山神社しめ縄奉納や、弥生画制作などの農村の伝統行事を地域の誇りとして次世代にバトンタッチしていければと思います。

澁谷 信一



▲登山囃子の様子